



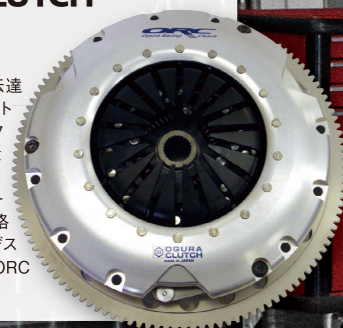
**TITAN
GT1 FLEX 5
SAE 0W-20**

欧州モータースポーツシーンで名高いフックスの高性能エンジンオイル。フラッグシップラインのTITAN GT1は、独自のXTLテクノロジー採用により、極限状態での高い潤滑性と耐久性を実現している。価格 3,630 円（1ℓボトル／税込）◎ 阿部商会 ☎0800-100-4182



**ORC
400 Light CLUTCH**

エンジンパワーを無駄なく伝達し、素早くキレのあるシフトチェンジを実現する強化クラッチ。ORC 400 Light は半クラッチ領域での操作性に優れ、扱いやすく、一般道でも乗りやすい。価格 113,300 円（ダンパー付デスクタイプ／税込）◎ PIT ORC ☎0270-62-0050



**BRIDE
GIAS III**

16 年ぶりにフルモデルチェンジを遂げた、スーパーセミバケットシート of フラッグシップモデル。利便性高く、深いジョルダー&ニーサポートでフルバケットに匹敵するホールド感を実現。価格 214,500 円（FRP 製シルバースhell／税込）◎ ブリッド ☎052-689-2611



全国のGRガレージで
カスタマイズが再現できる！



「GR86MFGコンセプト2022」のプロジェクト・パートナーである GR Garage では、パーツ単位のカスタマイズを受け付けてくれる。ブレーキキャリパー特別セットは GR Garage だけの限定発売なので、気になったら、近くのお店の GR コンサルタントに相談しよう。

デモカー製作は、GR Garage MASTER ONE 東名川崎が担当。
※各種パーツの装着は、各 GR Garage の判断によります。

What is "GR86 MFG CONCEPT 2022"?

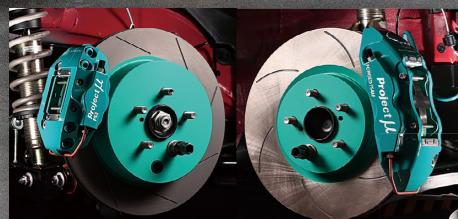
選り抜かれたパーツで組み上げた 「MFゴースト」な極上GR86チューニング

近未来が舞台となる「MFゴースト」の世界観をリアルワールドで再現する
ヤングマガジンの大好評プロジェクトが4年目に突入！
今年はベース車両に新型GR86を投入し、より戦闘力の高いメニューが完成した

photo: Makoto Inoue design: Yasuhiro Nakane



Inspired by MF GHOST
CONCEPT



Project μ

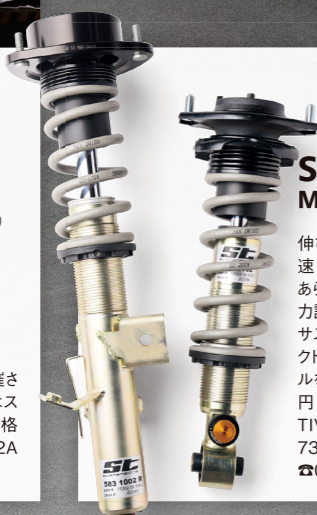
ブレーキキャリパーキット(右)
**FORGED STREET CALIPER
4Pistons x 2Pads FS4M**

(フロント用、カスタマイズ付属ブレーキパッドTYPE HC-CS)

ブレーキキャリパーキット(左)
**FORGED SPORTS CALIPER
2Pistons REAR FS2A**

(リア用、カスタマイズ付属ブレーキパッドTYPE HC-CS)

耐フェード性に優れた鍛造キャリパーは、MFGが開催されるタフなコースでこそ、その威力を発揮する。パッドはスポーツ走行対応の TYPE HC-CS を特別に付属。価格 294,800 円（FS4M／税込）・価格 262,900 円（FS2A／税込）◎ プロジェクト・ミュー ☎0120-443-688



ST

**ST XTA plus 3
MAX ORIDO Edition**

伸び側は16段階、縮み側は低速24段階・高速24段階で、あらゆる路面に合わせた減衰力調整ができる高性能 3WAY サスペンションキット。プロジェクト・アドバイザー織戸学モデルをチョイス。価格 437,800 円（税込）◎ KW AUTOMOTIVE JAPAN ☎075-771-7351 / 130R YOKOHAMA ☎045-595-9728

**YOKOHAMA
ADVAN NEOVA AD09**

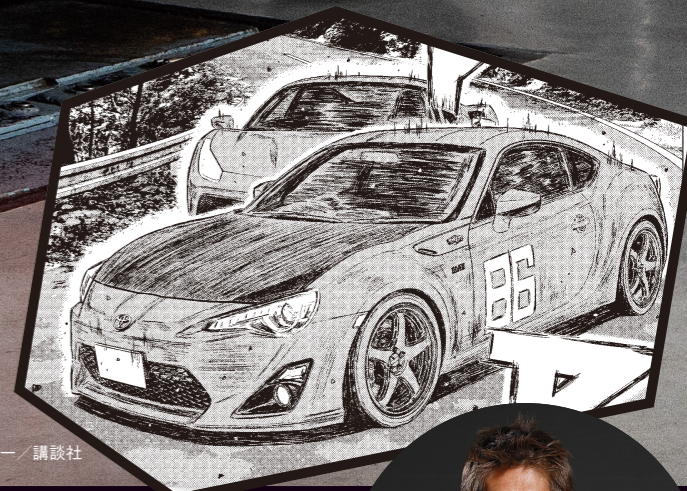


“一番速く、一番楽しい”を標榜する「ADVAN NEOVA」シリーズの新作 AD09 は、横浜ゴム史上最高レベルのケーシング剛性を誇り、ドライグリップ、コントロール性、耐摩耗性能に磨きがかかっている。オープンブライス側横浜ゴム タイヤお客さま相談窓口 ☎0120-667-520

※タイヤサイズは、GR86 の RZ グレードに標準装備される 215/40R18 を選択

**RAYS
VOLK RACING
TE37 SAGA S-plus**

高性能スポーツカーやハイグリップ化が進むタイヤに完全対応するべく、高剛性を極めた鍛造ホイール。TE37 の進化は止まらない。価格 92,400 円（18 インチ×8J インセット 45、オプションカラー・マットブラック、1 本／税込）◎ レイズユーザーダイヤル ☎06-6787-0019



© しげの秀一／講談社

MAX織戸が徹底監修！

ベース車両としてGR86 投入を機に招聘したプロジェクト・アドバイザーは、ハチロクをこよなく愛するレーシングMAX グライダーの織戸学(MAX ORIDO)選手。『MFゴースト』を読み込んでもらい、作品の世界観をチューニングメニューへ落とし込む作業にご協力いただいた。

